DX-Careサポーターデスクの「お問い合せ」返信機能です。

ご確認ください.

スライド1

DXCareサポーターデスクの「お問い合せ一覧」画面です。

上段のstatusによって該当のお問い合せが照会されます。

「強制終了」 stusts を含みました。

その他、照会条件としてタイトル、顧客番号、医療機関名で照会されるようにしました。

スライド2

医療機関からの「お問い合せ」です。（受付中）

→回答内容を入力します。

「受付中」の状態では①「ニチイ回答依頼」、②「回答済み」、③「HELP指示」、④「強制終了」のいずれか1つが可能です。

→① 「ニチイ回答依頼」の場合は下段の「メッセージ欄」が活性化され、「確認」時に必須入力チェックされます。

スライド3

① 「ニチイ回答依頼」を選択して確認confirmします。

スライド4

確認後は編集不可状態になります。

下段の 「確認」ボタンの代わりに、[戻る]、[送信] ボタンが表示されます。

スライド5

「送信」ボタンで最終confirmします。

スライド6

→「ニチイ回答依頼」で送信された「お問い合せ」は「回答依頼」statusとなり、

以前の状態に変更することはできません。

* その後、「チェックアイDX」用の問い合わせ画面で対応処理します。

スライド7

前のスライド2で②「回答済み」を選択した場合です。

→「確認」時に回答入力欄が必須入力チェックされます。

スライド8

→回答内容を入力し、

確認ボタンをクリックします。

スライド9

確認後に編集不可状態になり、

[送信] ボタンをクリックします。

スライド10

②「回答済み」で最終送信完了メッセージです。

スライド11

🡪送信された「問い合わせ」は「回答済み」状態となり、

当該医療機関では「回答済み」に変更され表示されます。

[戻る] ボタンが有効になります。

スライド12

「回答済み」されたお問い合せは、「編集モード」に変更できます。 （スライド13の復活）

スライド13

「回答済み」されたお問い合せは「復活」を通じて修正できます。

スライド14

以後「復活」で最終送信します。

スライド15

→「復活」処理された問い合わせはスライド2のように、

「受付中」の状態と同様、「ニチイ回答依頼」、「回答済み」、「HELP指示」、「強制終了」のいずれか1つが可能になります。

スライド16

「復活」された問い合わせ（受付と同じ）で、

→回答入力を追加し、「HELP指示」状態で確認しようとします。

→このとき、メッセージ欄は必須入力項目です。

スライド17

「HELP指示」の内容を確認します。

スライド18

「HELP指示」で最終送信します。

スライド19

→「HELP中」statusとなり、

以前のstatusに変更することはできません。

＊その後、「Suppoter」用の問い合わせ画面で対応処理します。

スライド20

→回答入力を追加し、

「強制終了」の場合です。

スライド21

最終「強制終了」で送信処理します。

スライド22

→「強制終了」されたお問い合せは、

これ以上statusに変更することはできません。

 \* 確認 - 終了した問い合わせは、その医療機関にどのような状態で表示されるべきでしょうか？ それとも表示されるべきではないでしょうか？

スライド23

強制終了した場合は、管理者の問い合わせ一覧画面で照会を確認できます。